

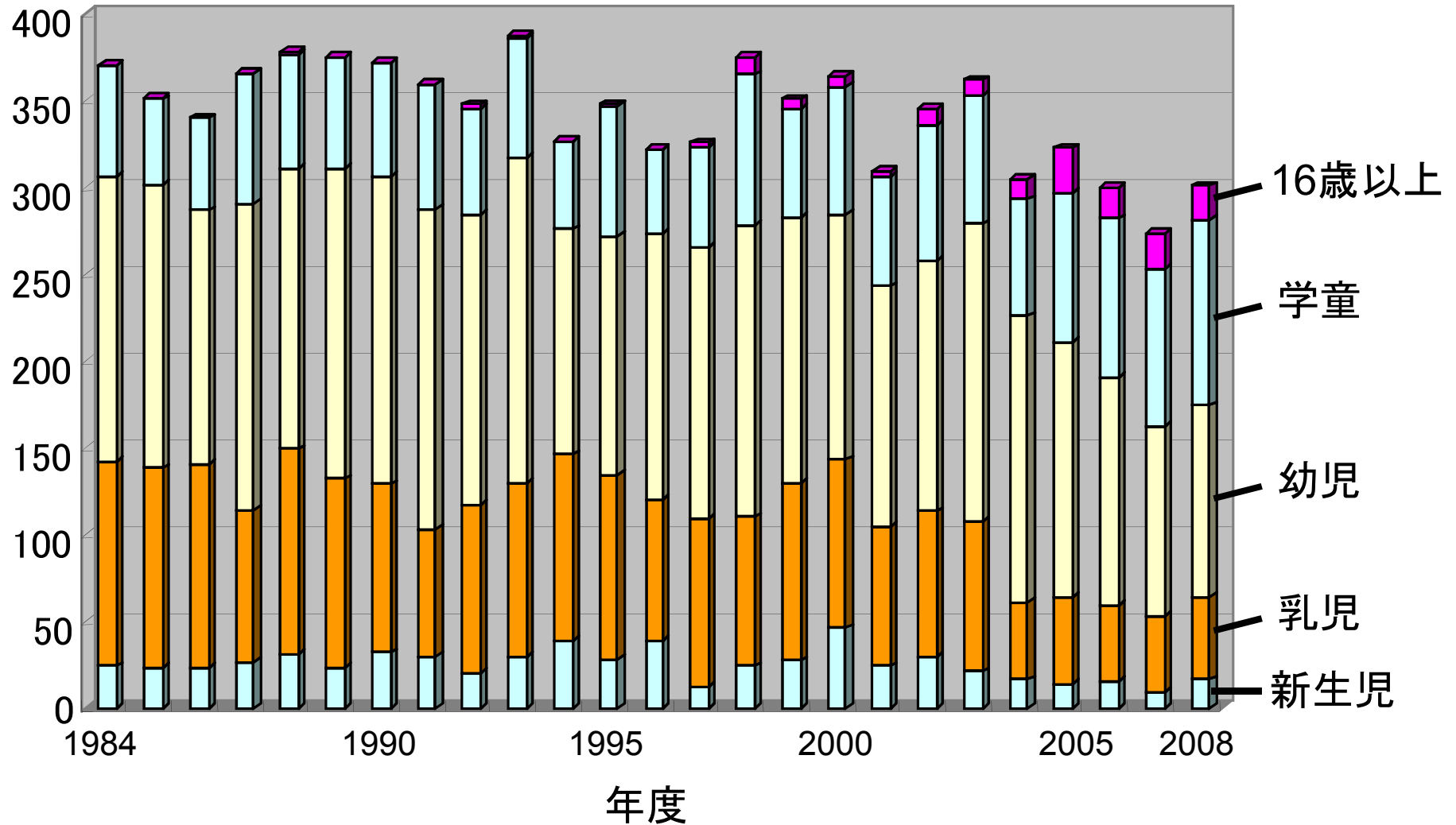
2008年度手術症例

- ・ 対 象 : 2008年4月1日～2009年3月31日
(全身麻酔下の検査・処置症例を含む)
- ・ 総手術件数 : 300件 [緊急 : 53件 (17.6%)]
- ・ 年齢分布

新生児	15件	(5%)
乳 児	48件	(16%)
幼 児 (2～5歳)	110件	(37%)
学 童 (6～15歳)	107件	(35%)
16歳以上	20件	(7%)

年齢分布の推移

症例数



新生児症例

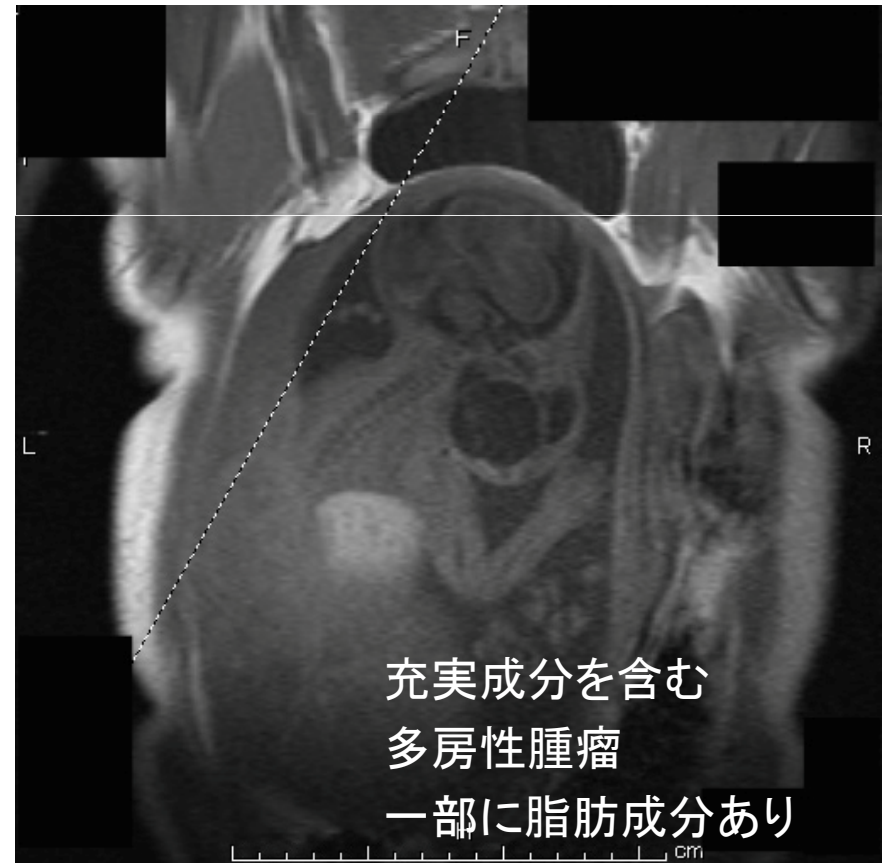
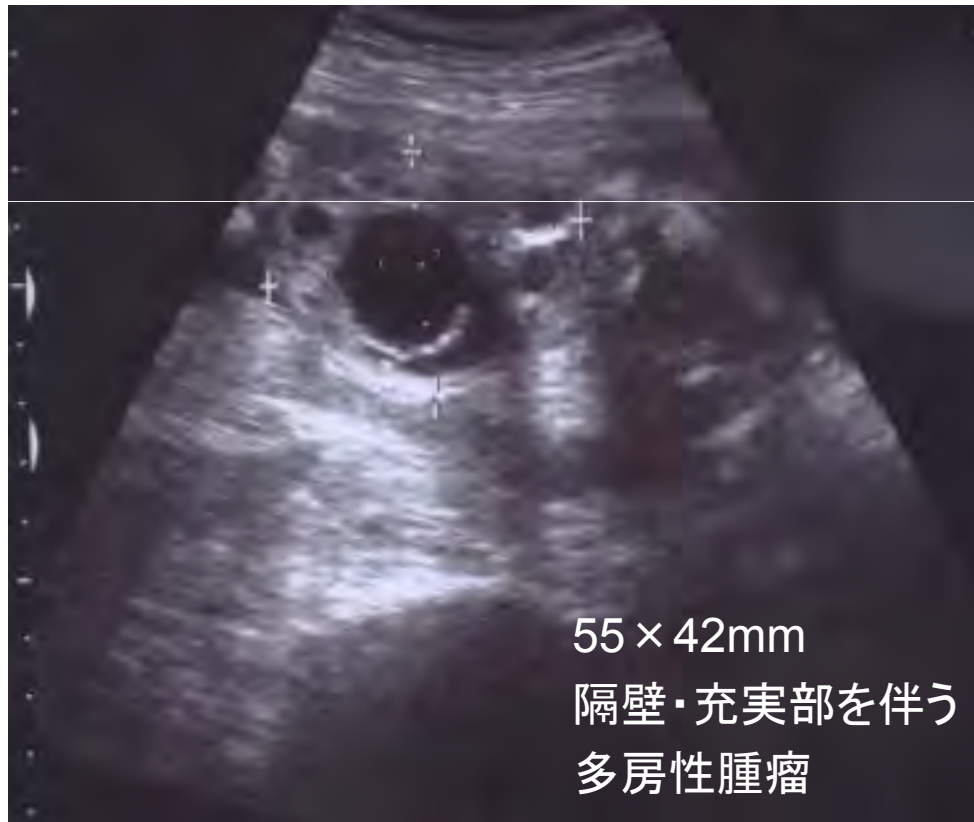
疾患名	症例数	手術
胎便関連イレウス	3例	腸瘻造設術(2) 捻転小腸切除、腸瘻造設術(1)
直腸肛門奇形(高位型)	2例	人工肛門造設術(2)
食道閉鎖症	1例	気管食道瘻切離、食道食道端々吻合術(1)
十二指腸閉鎖症	1例	十二指腸十二指腸側々吻合術(1)
空腸閉鎖症	1例	空腸閉鎖部切除、端背吻合術(1)
消化管穿孔疑い	1例	試験開腹
横隔膜ヘルニア	2例	胸腹裂孔閉鎖術(2)
臍帯内ヘルニア (臍腸管瘻合併)	1例	一期的腹壁閉鎖術、臍腸管瘻切除端々吻合術 (1)
頸部奇形腫	1例	腫瘤摘出術(1)
臀部脂肪腫	1例	腫瘤摘出術(1)

症 例

【現病歴】

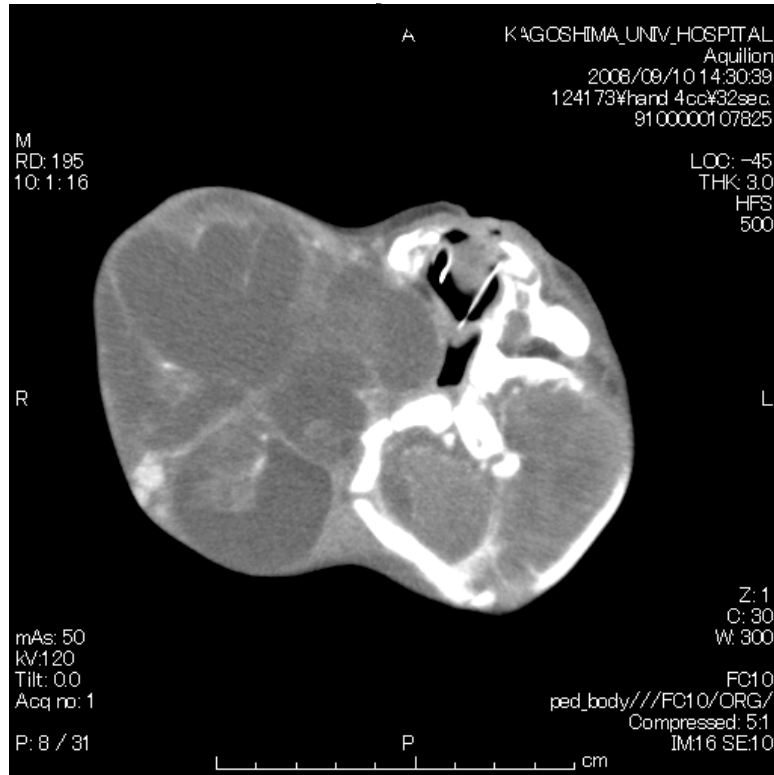
胎生26週2日

超音波検査：胎児頸部に腫瘍を認めた

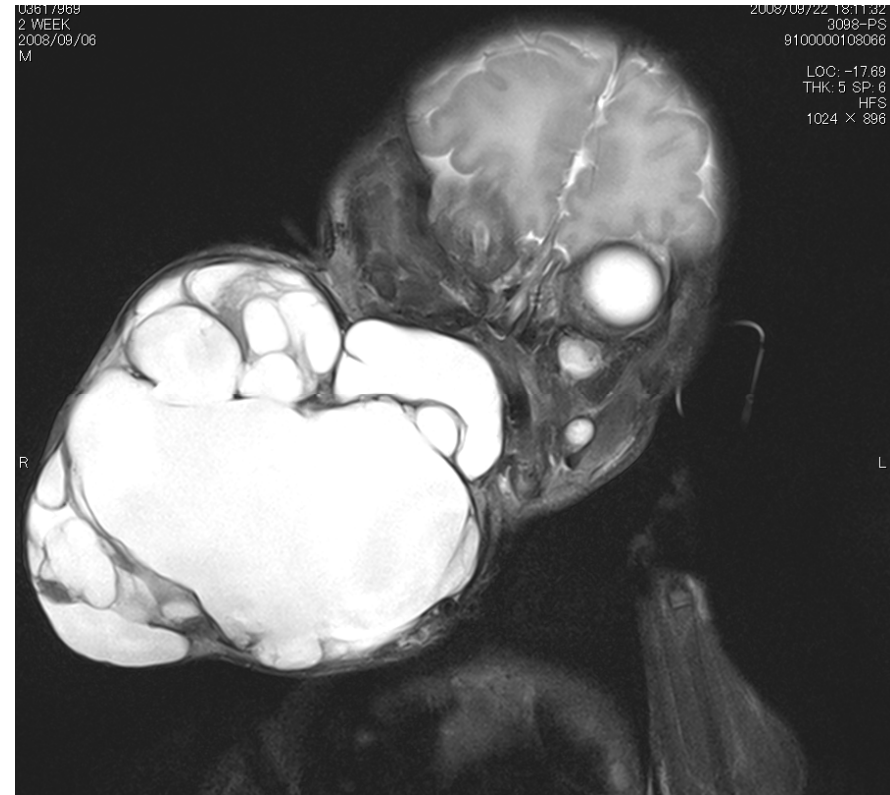


画像検査

CT



MRI

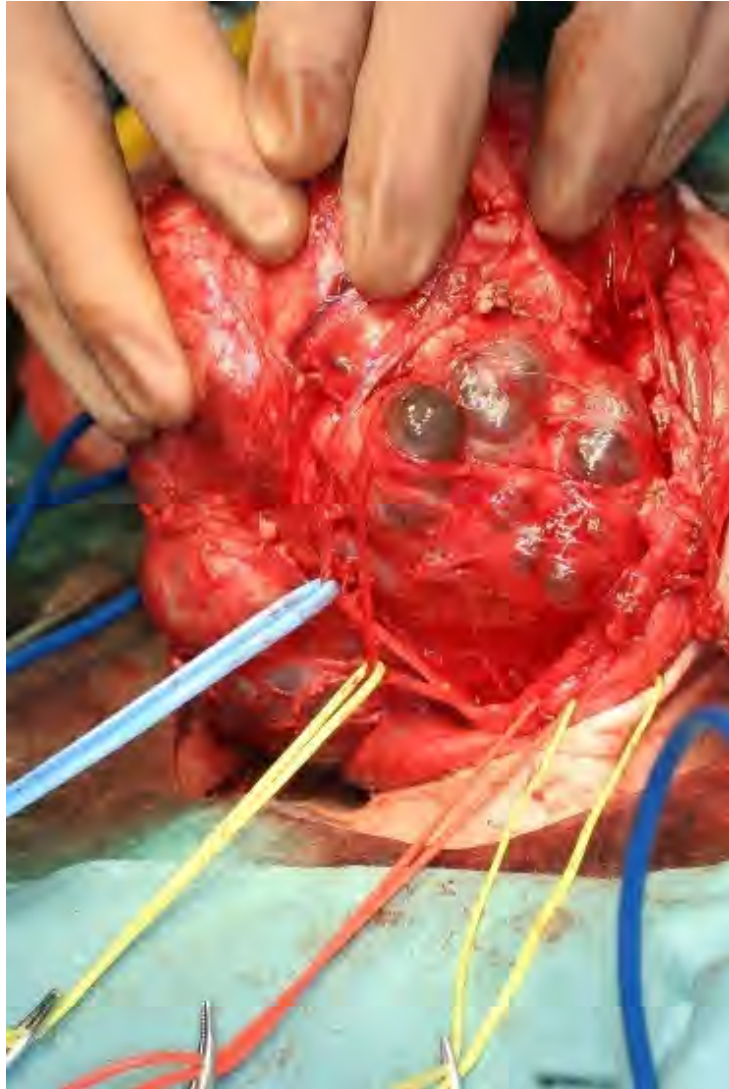


嚢胞、石灰化、充実性部分が混在

術中写真

サイズ: 11.0 × 8.5 × 8.0 cm

重量: 330 g



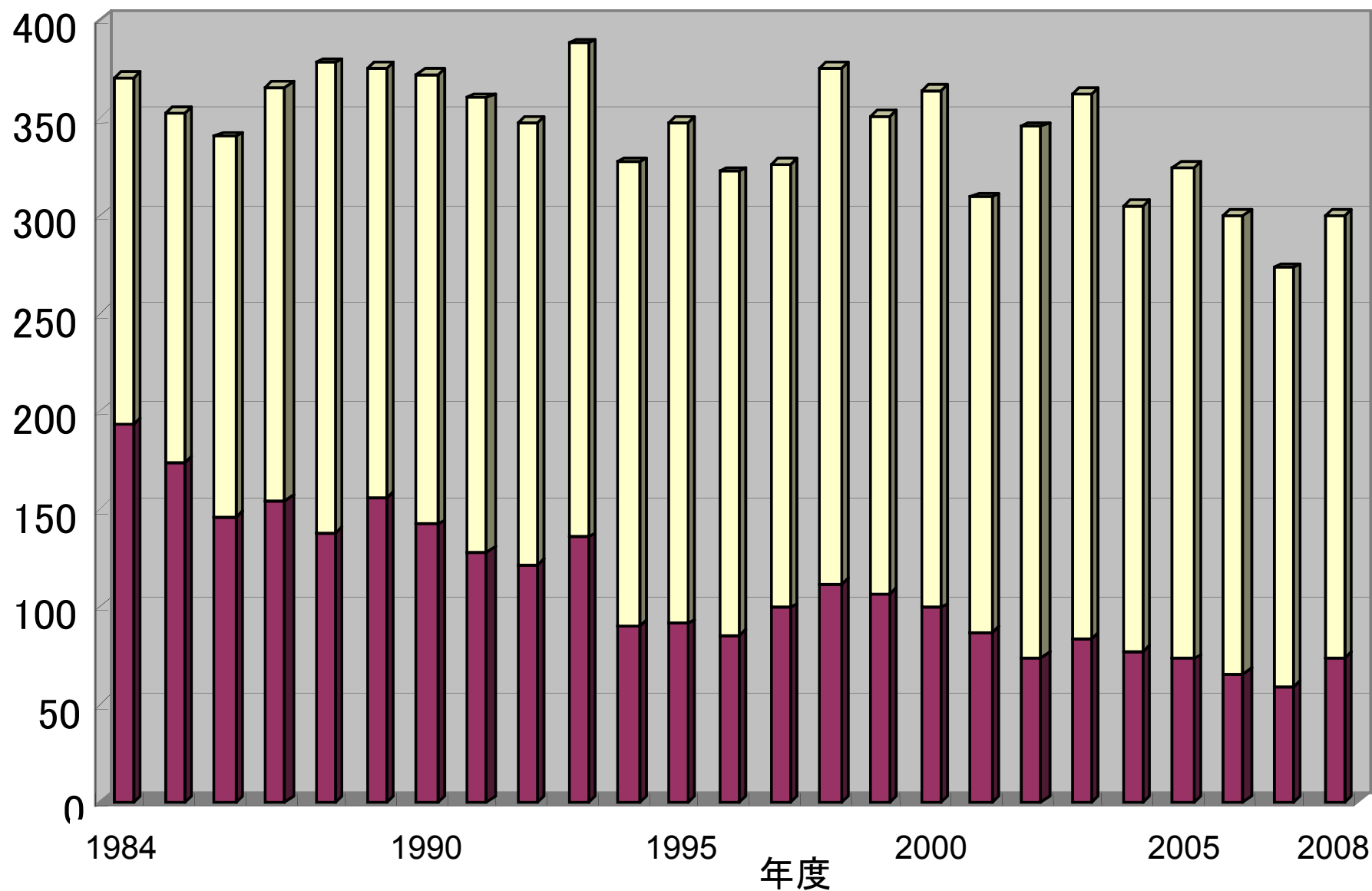
外鼠径ヘルニア・停留精巣・臍ヘルニア

病名	乳児	幼児	学童	計
外鼠径ヘルニア 精系水瘤	18	38	18	74*
停留・移動精巣	0	19	3	22
臍ヘルニア	0	5	2	7
計	18	62	23	103

*: 11例は腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術

年度別手術症例数と単径ヘルニア

症例数



腹腔鏡(補助)下手術症例

疾患名	手術	症例数
腹腔鏡(補助)下		
急性虫垂炎	腹腔鏡下虫垂切除術	12例
メッケル憩室	腹腔鏡補助下メッケル憩室切除術	1例
胃食道逆流症	腹腔鏡下噴門形成術	1例
ヒルシュスプルング病	腹腔鏡補助下 ヒルシュスプルング病根治術	2例
胆石症	腹腔鏡下胆嚢摘出術	2例
遺伝性球状赤血球症	胆嚢摘出術、用手補助下脾臓摘出術	1例
鼠径ヘルニア	腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術	11例
クローン病	腹腔鏡補助下回盲部切除術	1例
胸腔鏡(補助)下		
漏斗胸	胸腔鏡補助下胸骨挙上術(ナス手術) (年齢 :5歳 2例、6~12歳 1例、13歳以上 4例)	7例
漏斗胸術後固定用 ワイヤー遺残	胸腔鏡下遺残ワイヤー摘出術	1例

胆道系疾患

胆道閉鎖症

日齡	性	症状	手術術式
52D	F	黄疸、白色便	肝門部肝空腸吻合術
85D	F	黄疸、白色便、頭蓋内出血	肝門部肝空腸吻合術
85D	F	黄疸、白色便	肝門部肝空腸吻合術

胆道拡張症

年齢	性	拡張形態	手術術式
3Y	F	紡錘状	拡張胆管切除、肝管空腸吻合術
4Y	M	紡錘状	拡張胆管切除、肝管空腸吻合術
9Y	M	囊腫状	拡張胆管切除、肝管空腸吻合術
16Y	M	紡錘状	拡張胆管切除、肝管空腸吻合術

ヒルシュスプルング病

	年齢	性	移行帯	術式
1	7M	男	上行結腸	腹腔鏡補助下根治術 (回腸プルスルー)
2	8M	男	下行結腸	腹腔鏡補助下根治術
	1Y			人工肛門閉鎖術
3	6M	男	S状結腸	経肛門的根治術

直腸肛門奇形

性	病型	手術	(手術時年齡)
1	女	低位鎖肛(肛門腔前庭瘻)	人工肛門造設術 (4M)
		会陰部血管腫合併	会陰式肛門形成術 (1Y)
2	男	高位鎖肛(直腸尿道瘻)	腹仙骨会陰式肛門形成術 (7M)
3	男	高位鎖肛(直腸尿道瘻)	人工肛門造設術 (1D)
4	女	高位鎖肛(直腸總排泄腔瘻)	腹仙骨会陰式肛門形成術 (2Y)
		人工肛門閉鎖術	(2Y)

腹部固形腫瘍

	年齡	性	疾患名	手術
1	26D	男	成熟奇形腫(頸部原發)	腫瘍摘出術
2	2Y	女	成熟奇形腫(腸間膜原發)	腸管合併腫瘍摘出術
3	13Y	女	成熟奇形腫(右卵巢原發)	腫瘍摘出術
4	3Y	男	神經節種(後腹膜原發)	腫瘍摘出術
5	3Y	男	神經芽細胞腫(右副腎原發)	腫瘍摘出術

肺・気管等手術症例

年齢	性	疾患名	手術	
1	1Y	男	気管狭窄症、 Pulmonary agenesis	スライド気管形成術(人工心肺下)
2	2Y	男	肝芽腫肝移植術後、肺転移	左下葉切除術
3	10Y	女	肝芽腫肺転移	転移性腫瘍摘出術
4	17Y	男	縦隔絨毛癌肺転移	両側肺転移巣摘出術
5	13Y	女	mucoepidermoid carcinoma	左下葉合併切除、気管形成術

症例：1歳2ヶ月 男児

現病歴：

妊娠31週 : 胎児エコーで脳室拡大、右肺欠損を指摘された。

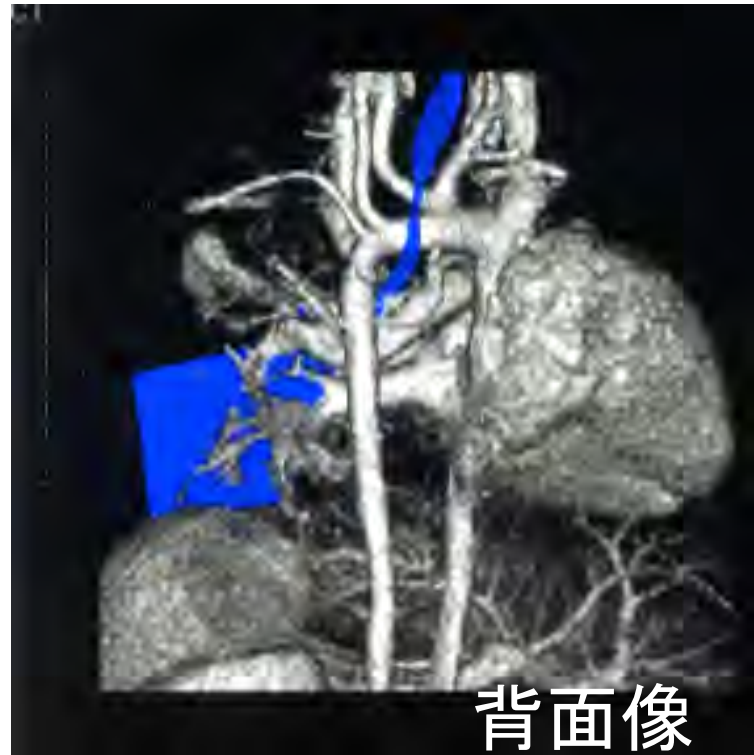
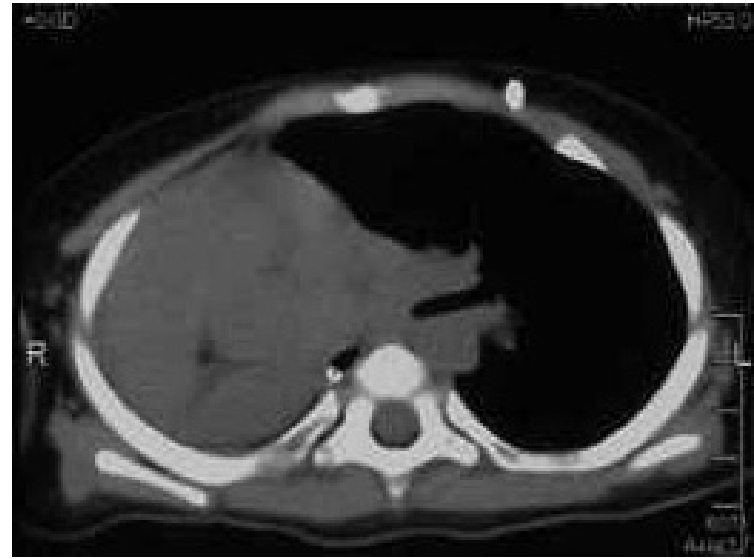
出生 : 在胎36週2日 1850g 帝王切開で出生した。

出生直後から呼吸困難を認めたため気管内挿管された。その際に3.0mmの挿管チューブが声門を越えるが、先に進まず、気管支鏡検査で気管狭窄症と診断された。

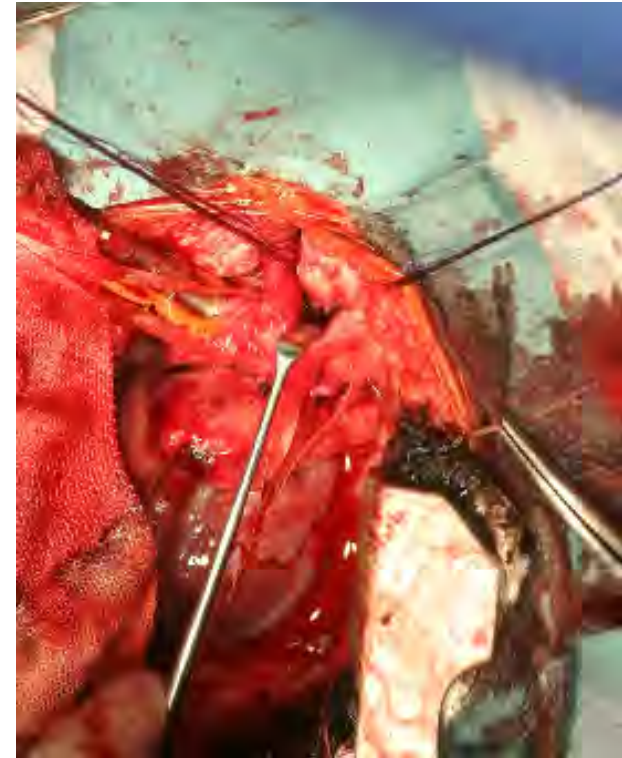
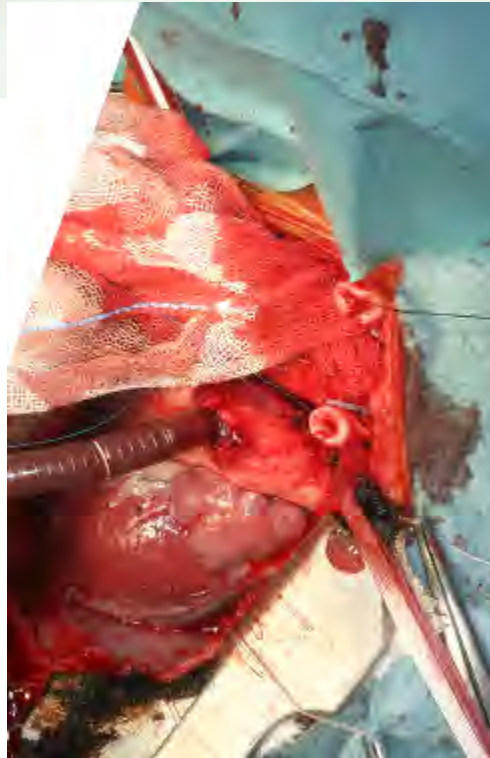
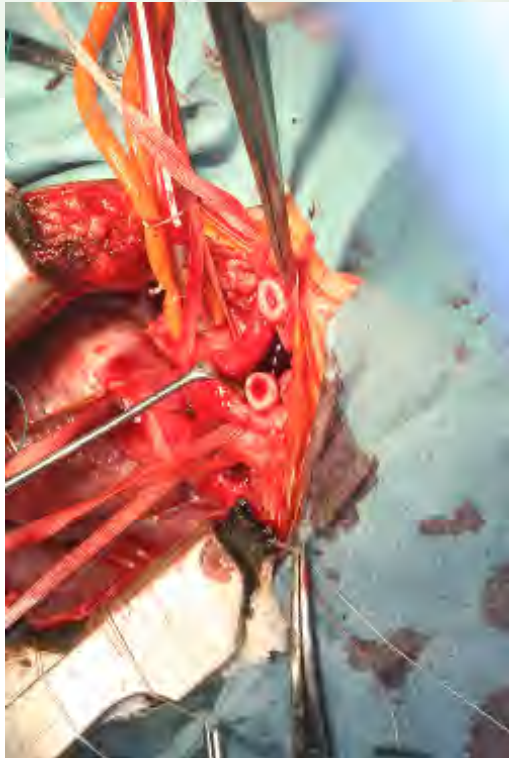
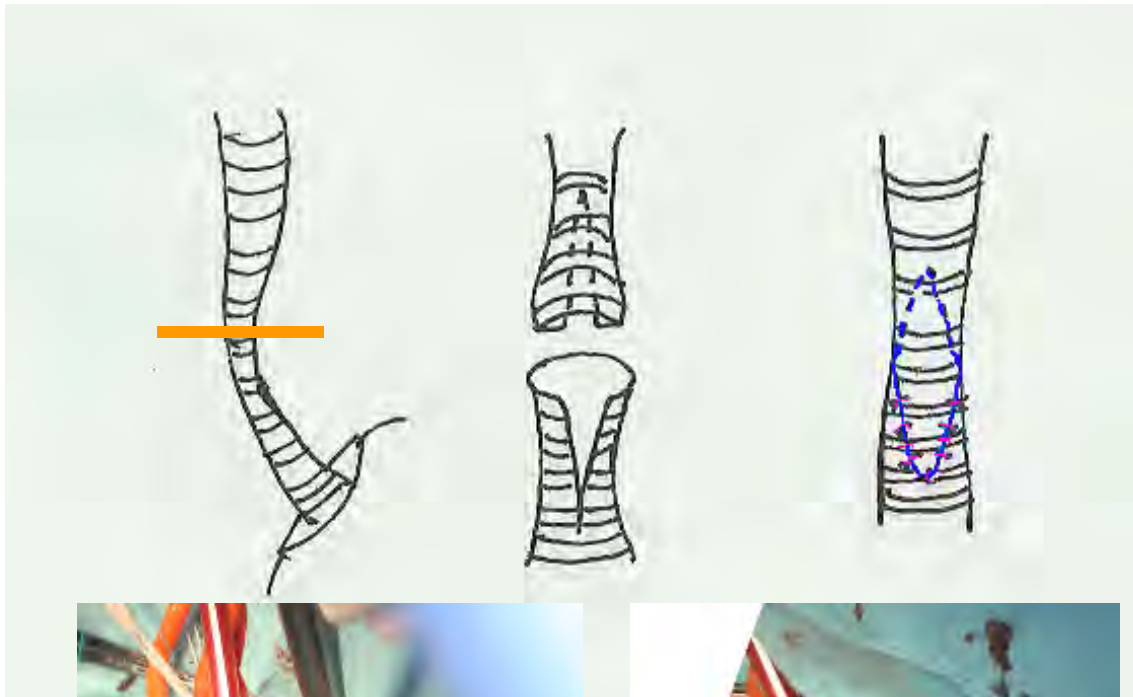
1歳時 : 自宅退院した。

1歳1ヶ月時: 脳室拡大に対するシャントチューブ入れ替え手術を全身麻酔下に行い、術後も問題なく抜管され、自宅に退院した。

1歳2ヶ月時: RSウイルス感染に伴う肺炎による呼吸困難を認めたため入院し、気管内挿管による人工呼吸管理を行った。



手術所見



症例：13歳 女児

主 訴 : 発熱、咳嗽、呼吸困難

既往歴 : 肺炎(平成19年11月、平成20年12月入院加療)

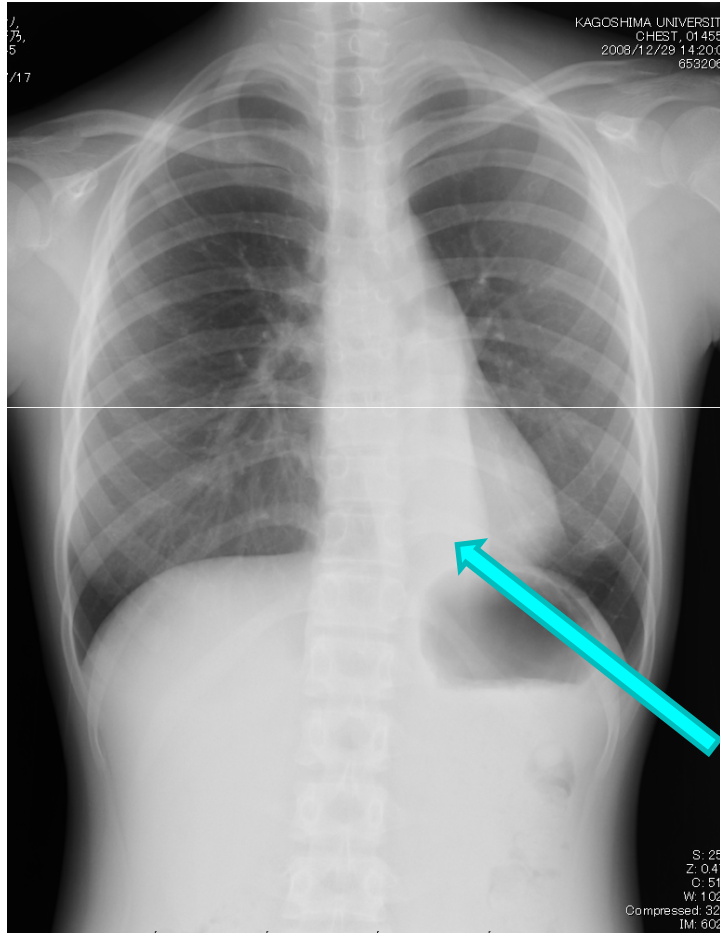
家族歴 : 祖母(父方)が肺癌

現病歴

11歳 : 肺炎のため近医に入院し、加療を受けた。この時に左下葉無気肺を指摘されていた。

12歳 : 発熱、咳嗽、呼吸苦が出現し、近医に入院し加療を受けた。臨床症状が改善した後も、左下葉無気肺は残存していたため近医で胸部CT検査を施行された。画像上、腫瘤陰影を認めためため当院小児科へ紹介された。

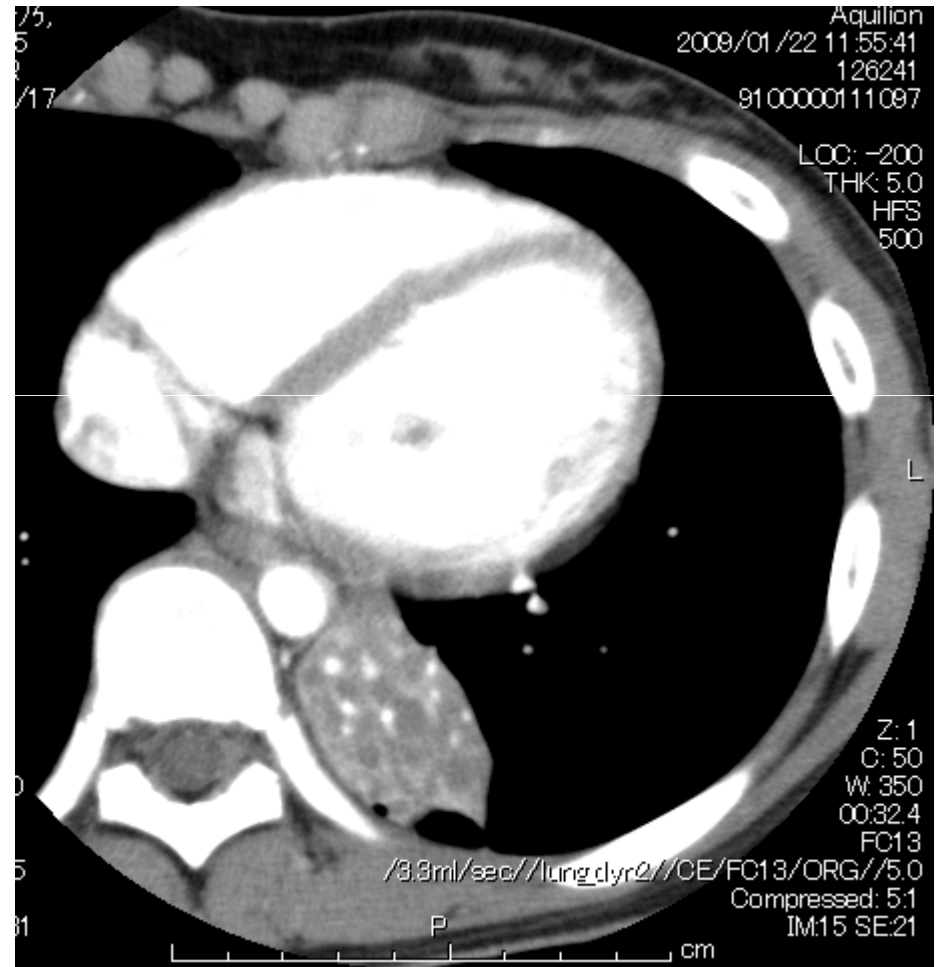
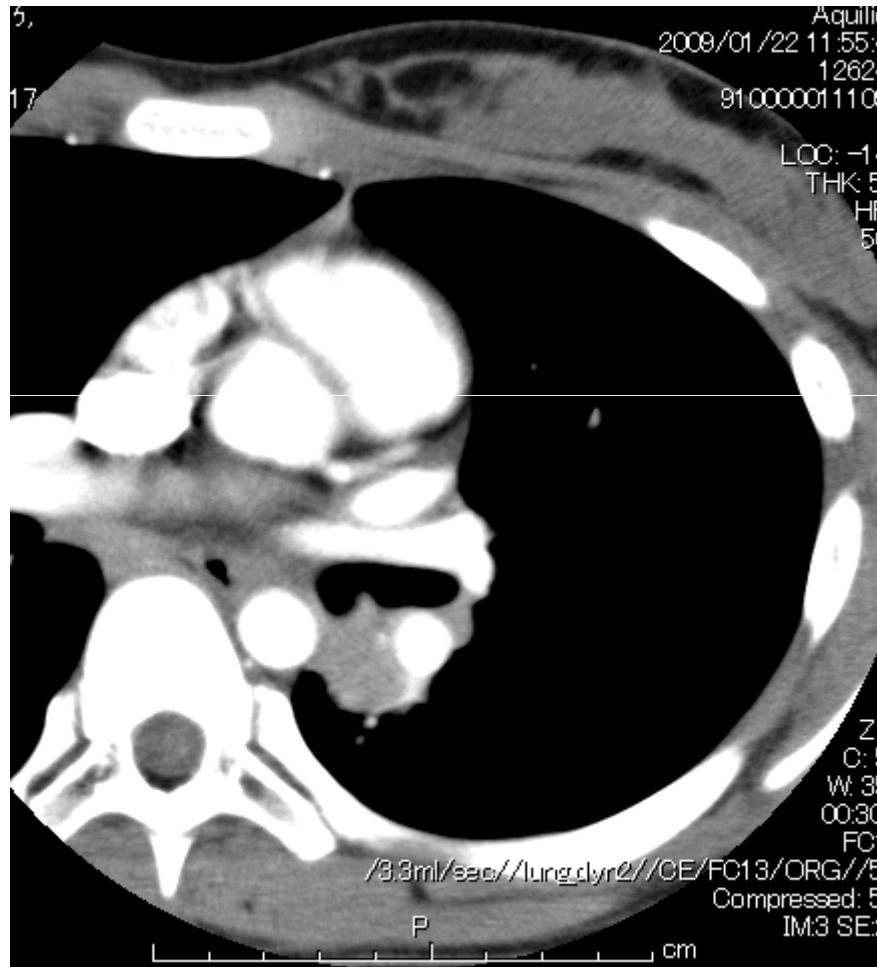
胸部レントゲン



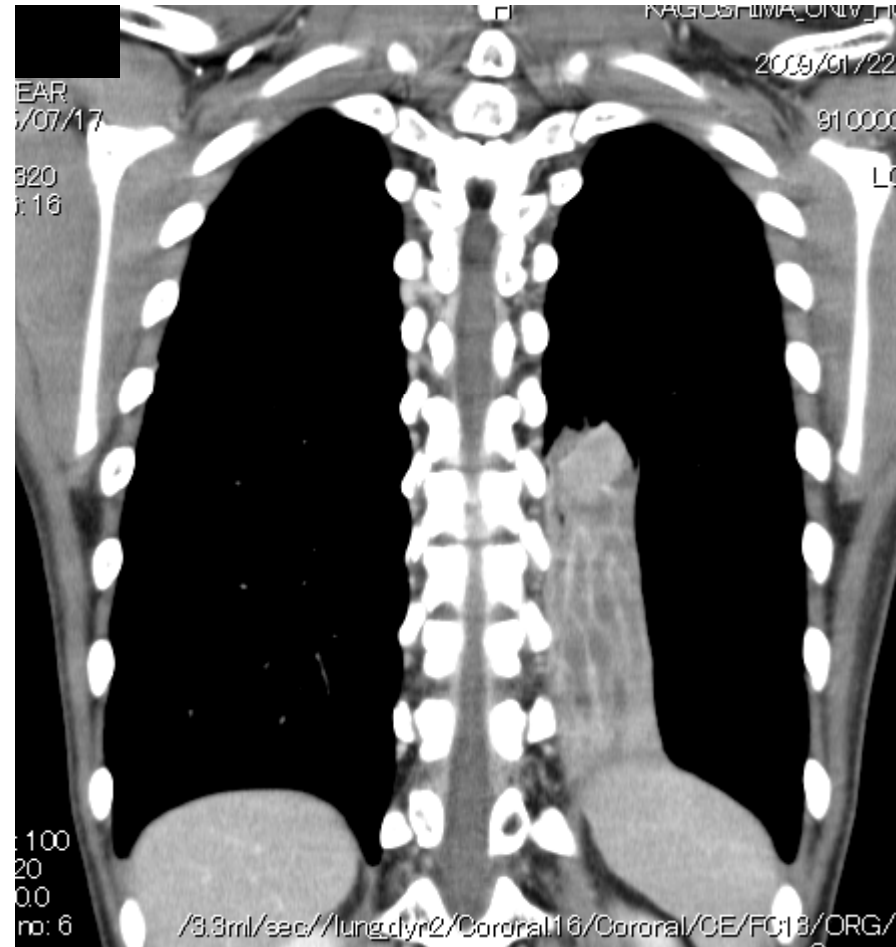
無気肺



胸部CT 1



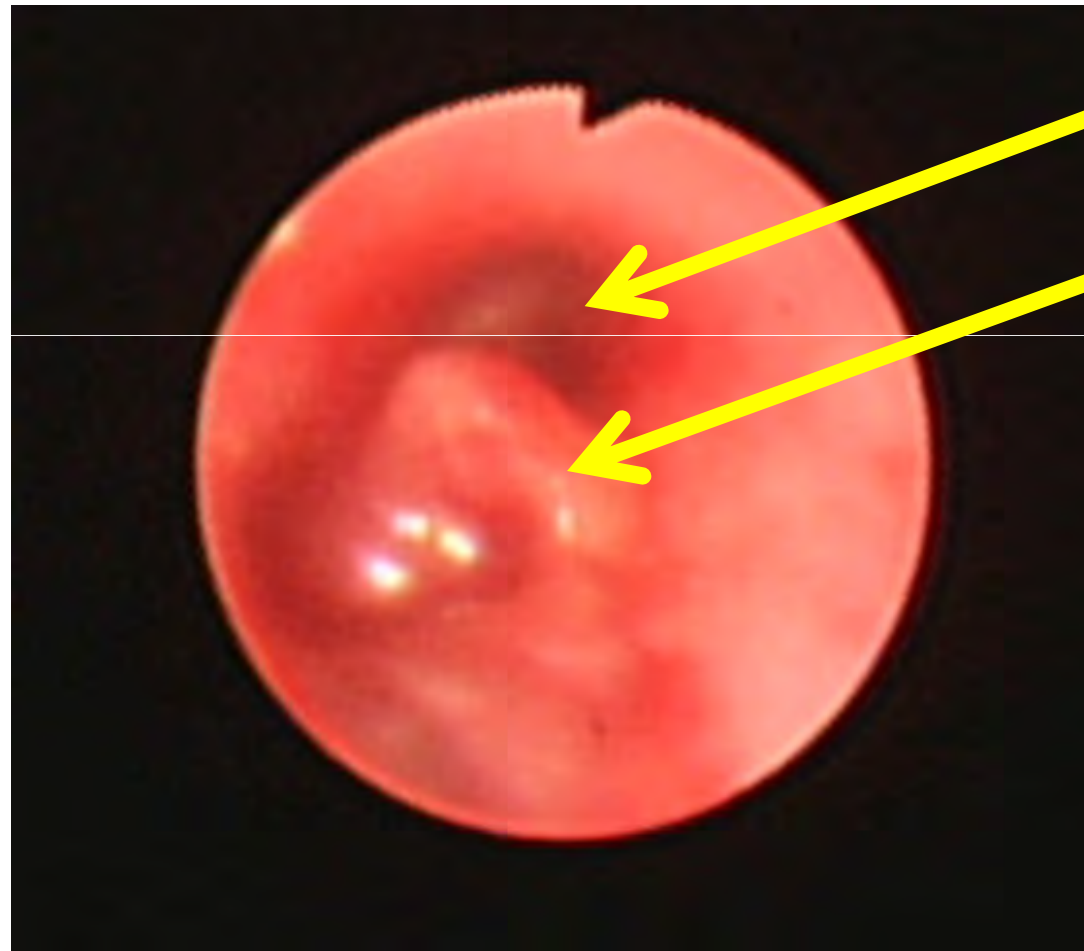
胸部CT 2



経過

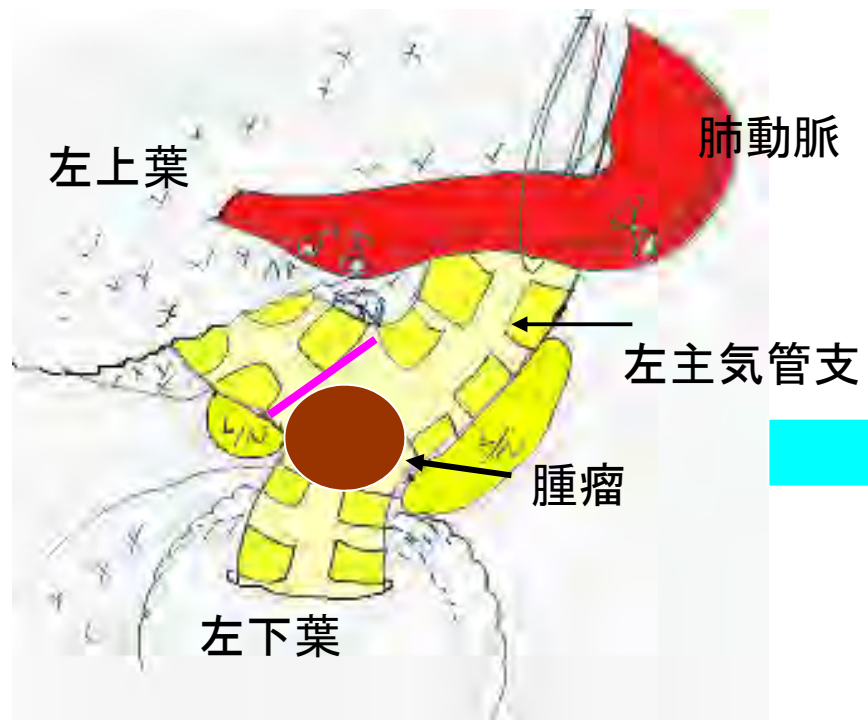
- 1回目生検: 全身麻酔下に気管支ファイバー検査+腫瘍生検を施行した。左下葉分岐部より隆起性に腫瘍性病変認めた。検体不足のため確定診断に至らなかったため、
- 2回目生検: 気管支硬性鏡+生検を施行した。

気管支鏡検査所見



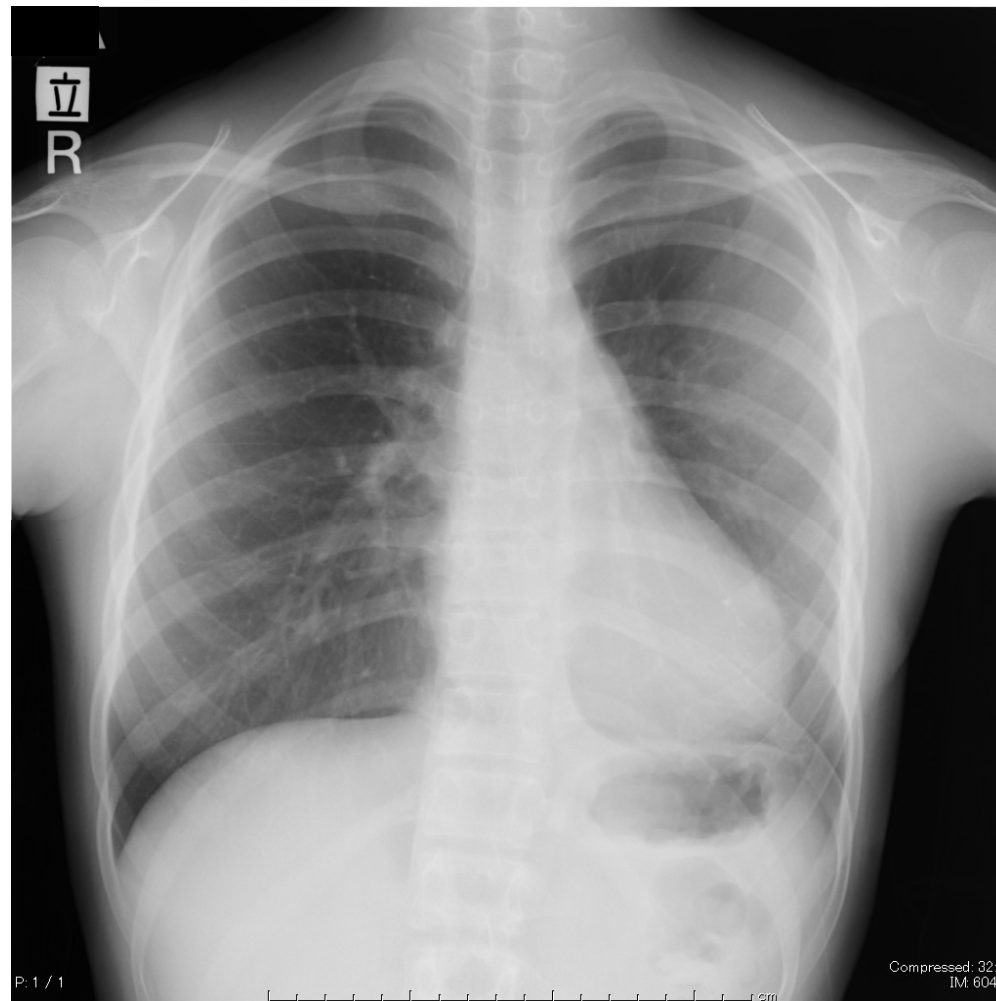
左上葉気管支

隆起性腫瘤



術後胸部レントゲン写真

- Mucoepidermoid carcinoma



内視鏡検査・治療

- ・ 胃・食道内視鏡検査 20例
 - ポリペクトミー (Peutz-Jeghers syndrome) 2例
 - 食道ブジー (食道狭窄症) 1例
 - 異物摘出術 (ボタン電池、コイン) 2例
- ・ 大腸内視鏡検査 4例
 - ポリペクトミー (Peutz-Jeghers syndrome) 2例
- ・ 気管支ファイバー検査 9例

中心静脈カテーテル挿入

- 総数 48回
- 留置血管
 - 鎖骨下静脈 43回
 - 内頸静脈 2回
 - 腋窩静脈 3回
- カテーテル
 - アーガイル 16本
 - ヒックマン 10本
 - ブロビアック 10本
 - その他 12本